

## 問題【社会】

次の問いに答えましょう。

- ① 聖徳太子は何時代の人？
- ② 聖徳太子は何天皇の摂政？
- ③ 家柄にとらわれず才能や功績のある人を役に取り立てようとした制度を？
- ④ 役人の心構えを表したものを？
- ⑤ 遣隋使に行った人は誰？
- ⑥ 現存する世界最古の木造建築といえば何？
- ⑦ 中大兄皇子、中臣鎌足が行った改革を？
- ⑧ ⑦は何年のこと？
- ⑨ それまで豪族が支配していた土地と人々を国が直接支配することを？
- ⑩ 今年の5月から始まる新しい元号は？

## 豆知識

## 雑学コラム

## 令和も大化もワクワク？

とうとう新しい年号が始まりますね！ 新しいことが始まる時は、心躍りますね。でも、この年号というものが始まった当時の人は、どんな気持ちだったのでしょうか？

元号は、皆さんご存じの「大化の改新」から始まったものとされています。飛鳥時代は、実はそれまでのシステムや慣習を打ち壊して、新たなものを作り上げた時期でもあります。

例えば、聖徳太子は、それまでの家柄を重視した制度を変え、新しく「冠位十二階」の制度を作りました。それだけでなく、役人の意識を変えるために「十七条の憲法」も作りました。また、この時期に新しく寺も作られました。今の私たちからすると仏教は普通にあるものですが、当時は新しい考え方でした。これだけ新しいことを作り上げたときに、聖徳太子や当時の人たちはどれだけドキドキしたのでしょうかね。

また、その後の中大兄皇子も「大化の改新」を行い、土地と人々を国家が直接支配する「公地・公民」を行いました。そして、新しく「大化」という元号を作りました。

4月に新しく環境が変わった人もいるでしょう。中学1年生は通学する場所や先生も変わり、友達も増えたと思います。また、中学2年生や3年生も新しい部活の後輩ができ、中には部長になった人もいるでしょう。新しいことが始まる時はドキドキしますよね。ワクワクすることもいっぱいありますが、時に不安になることもあると思います。でも、新しいことが始まる時はそういうものです。勇気をもって、最初の一步を踏み出しましょう。困ったら、友達や家族、学校の先生、塾の先生などの力を借りちゃいましょう！ 聖徳太子だって中大兄皇子だって、一人ぼっちで新しいことを始めたわけではありません。仲間や周りの人の力を借りて新しいことをしています。君の周りにも、君の力になってくれる人がいっぱいいます。みんなの力を借りてやったことは、大きな自信になりますよ。周りの力を使えることも、自分の力の一つです。まずは新しいドキドキやワクワクに飛び込んでみましょう!!

## 【解答】

- ①飛鳥時代 ②推古天皇 ③冠位十二階 ④十七条の憲法 ⑤小野妹子 ⑥法隆寺 ⑦大化の改新 ⑧645年 ⑨公地・公民 ⑩令和